



# TAKEDA Smile

Web配信 第3号

令和元年12月

SDGs特別号

武田中学校 高等学校  
教育後援会・広報委員会

## SDGsカードゲームとプラネタリウム体験会

初冬の候、保護者の皆様には、日頃から武田中学校・高等学校教育後援会活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。教育後援会の光永でございます。

今回の広報誌は、先日10月19日（土）に行われました『SDGsカードゲームとプラネタリウム体験会』について発行の運びとなりました。参加された保護者の皆様には、長時間に渡りありがとうございました。

武田中学校・高等学校では、本年度より「SDGs宣言」を行い、子ども達が日々取り組んでいる事を我々保護者も多少でも理解しコミュニケーションのツールに！また、SDGsを意識したり取り組むキッカケにさせていただけたら！との思いで学校・先生方のご協力を得て開催する事が実現できました。リニューアルされたプラネタリウムもあまり見学する機会がないので併せて体験させていただきました。

私事ですが、SDGsについて表面的に知っておりこれから取り組んで行かないと！と思っておりましたが、カードゲームは体験することでとても良く出来ているゲームだなあと感心し、理解を深めることができました。他人事でなく身近な事で常日頃から意識し取り組んでいくべきだ！と再認識させていただきました。

周りを見渡すと、参加された皆様が楽しくゲームを進め、良い交流の機会となり、ゲームが進むにつれ距離が縮まり一体感を味わっていました。カードゲームも種類があるそうです、参加された方々から第2弾をやりたい！との声を頂き良い体験会となりました。

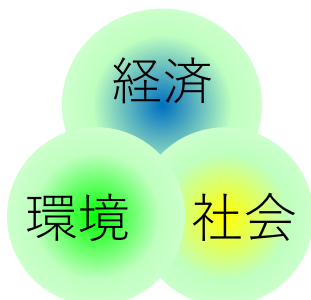
先生方及び体験会の様子を載せておりますのでご覧ください。

(光永教育後援会会長より)



## SDGsカード体験会について（新本先生より）

本校では4月に学校全体でSDGs（国連が定めたSustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称）に取り組んでいくという「SDGs宣言」を行いました。全生徒がカードゲームを通してSDGsの概念と可能性を理解しました。今回の体験会では、保護者のみなさまにカードゲームを体験することで、武田中学校高等学校での日々の取り組みを感じていただきたいという思いでファシリテーターを務めさせていただきました。



## 先生紹介

間瀬由美（ませ ゆみ）

担当教科：国語

資格：教育研究部の中で、唯一、ファシリテーターの資格を持っていません。

SDGsへの思い：教育研究部では、頼りになる若いお2人の先生方（新本先生・水野先生）と3人でSDGsを進めています。SDGsについて1日に1度は何かを発見する、「1日1SDGs」を目指しています！！

その他：大学3年生の娘が家を離れているので、夫と2人暮らしです。2人なので家事に手をかける必要があまりなくなりましたが、時短料理を得意としています！

間瀬先生、いつも  
『TAKEDA Smile』の  
SDGs記事をありがとう  
ございます!!



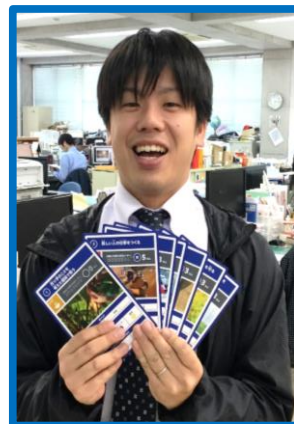
## 新本研吾（しんもと けんご）

担当教科：英語、広島学

資格：2030SDGsカードゲーム公認ファシリテーター  
司書教諭

SDGsへの思い：広島にいる自分の「いま」と世界の「いま」が繋がる。そのツールとして最適な考えだと思っています。

エピソード：世界と繋がるためには、多様な考え方を知ることが大切だと思っています。読書が趣味なので多様なジャンルの本を読み、生徒たちにも紹介したりしています。



## 水野雄大（みずの ゆうだい）

担当教科：数学

資格：  
SDGsカードゲーム「2030SDGs」公認ファシリテーター  
SDGsカードゲーム「SDGs de 地方創生」公認ファシリテーター

SDGsへの思い：SDGsは世の中にある様々な問題を「自分ごと」として捉え、それぞれの活動、生活の中に浸透させる存在です。

SDGsを学び始めてから、子供から大人まで多くの人と「持続可能な世界」について熱く深く語り合う機会に巡り合うことができました。また、SDGsを知ることによって自身の生き方やあり方を見つめなおすきっかけを得ました。今ではSDGsの理念と本質を広めることがライフワークの一つになっています。

その他：武田高校出身で、高校生の時から「武田で数学の教員をしたい」という夢を持って過ごしてきました。高校生の時は行事に力を注ぐ生徒で、体育祭の応援団や武田祭など全力で取り組んでいた記憶があります。学校生活の中で何度も成功や失敗を繰り返してきました。その時に、経験には「成功の経験」と、「学びの経験」の2種類しかない、「挑戦しなければ損」だということを高校時代の生活の中で学びました。







教育後援会執行部重森さんによる司会進行でスタート



先生からゲームの概要説明

ここは仮想現実世界。  
この世界をより良くするために、  
手持ちのカードに従い目標達成のために行動しよう！



みんな自分のテーブルから  
動かず話し合う...



でも、自分たちのカードだけでは目標達成できそうにない...





## 途中経過発表

世界情勢、経済は潤ってるけど、  
環境、社会は...

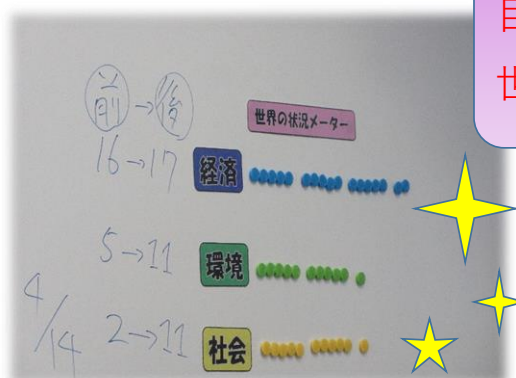


このままではいけない！  
目標達成の為に  
他のテーブルの人達にも声をかけよう！



その結果...

目標達成できたチーム続出!!  
世界情勢もバランスよくなりました！



しばし休憩...

子供たちの話題で盛り上がりました





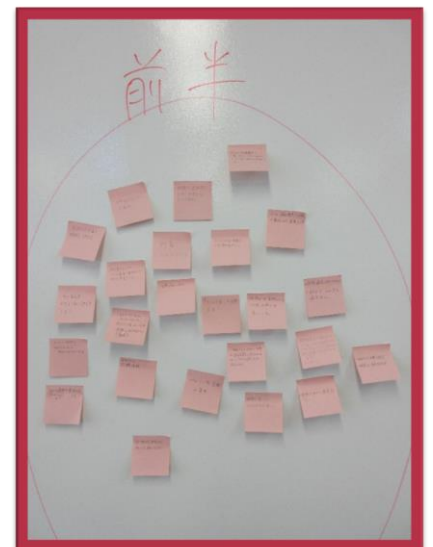
## ゲームの振り返り



このカードゲームの  
意味するものとは...!!



新本先生による巧みな話術とactive learning指導で、  
最初から最後まで楽しく、あっという間の時間でした！  
ありがとうございました。



### 実施した感想（新本先生より）

ゲーム前半と後半でのメーターの変化は生徒の変化を上回るものでした。最後の振り返りで出た意見の中にもあったように、コミュニケーションを取り合うことが世界を大きく変えるための原動力になるということを改めて感じる体験会になったと思います。

「また、やりたい！」という声もたくさんいただいたので、是非また開催しいていただければと思います。

～参加者アンケートより～

★すごく楽しんでゲームをすることができました。今日のゲームのように世界が、職場が、家族が協力できれば、世の中が変わっていくのではないかと考えさせられました。先生の話術にどんどんはまっていきました。

★プロジェクトの題目をよく読めばさらに実際の行動に結びつけられると思った。ゲームをやることに必死になりすぎた。知識が高まったので、子どもとの会話の一つにします。また、ゴールが達成できるように出来ることを頑張りたいと思います。

★SDGsが、子どもたちの話をきくだけではなかなかピンとこず、知りたいと思って参加しました。想像していたものとは違い、自分が能動的に動くことが必要なのだとわかりました。環境問題の漠然とした目標も身近な目標を可視化して行動していくことが大事だと思います。

知れば知るほど奥が深いSDGsカードゲーム

またやりたい、今度こそは、と思えるSDGsカードゲーム  
次回開催のときはぜひあなたも一緒に・・・





## ★ 新プラネタリウム見学会 ★

生徒に大人気の松本教頭先生に案内していただきました！

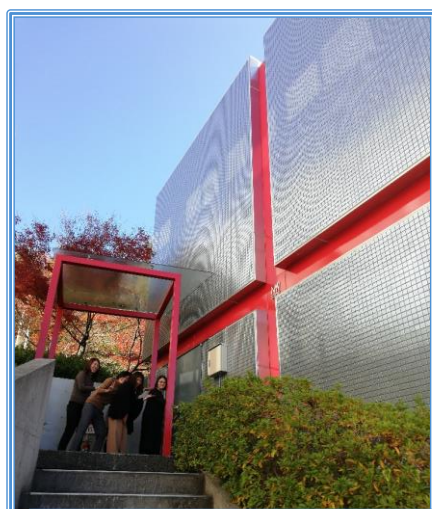
松本達雄（まつもと たつお）

担当教科：理科（専門は生物）

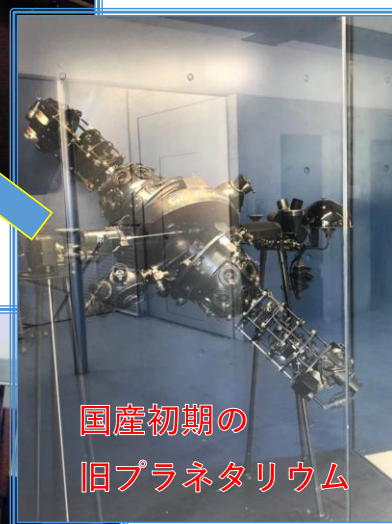
資格：理学博士（理科）、剣道三段、世界遺産検定2級

プラネタへの思い：街の灯りが強すぎて、夜であっても夜空を眺めて星を見ることなどないかもしれません。だからこそプラネタリウムで夜空をしっかりと堪能してもらいたいと思います。

その他：大学で地衣類というマイナーな生物を研究していました。そのため大学に13年通いました。自分が命名にかかわった新種が15種くらいあります。例えば、フジツボに似たフジゴケなどがそうです。植物図鑑で探してみてください。



新プラネタリウム



国産初期の  
旧プラネタリウム



座席もとっても快適でした♪



編

集

後

記

第3号、いかがでしたでしょうか？教育後援会イベント、とっても楽しかったです。広報委員会ではTAKEDA Smileに載せたい活動や部活を大募集中♪ご応募は山本信子先生までお知らせくださいませ。お待ちしております！（編集者Y）